

「空飛ぶクルマ」による

医師搬送システム検討

CONSORTIUM (NEXTAA)

コンソーシアムの目的

本コンソーシアムは、「空の移動革命に向けた官民協議会」において取りまとめられた「空の移動革命に向けたロードマップ」に記載されたビジネスモデルの一つとして、医師搬送システムを提案し、産学官の連携によって事業の効果（効率的な医療）、「空飛ぶクルマ」に要求される性能、必要な制度等を明確にすることにより、機体製造者および政府関係者にロードマップ推進の指標を提供し、実現を図ることを目的とします

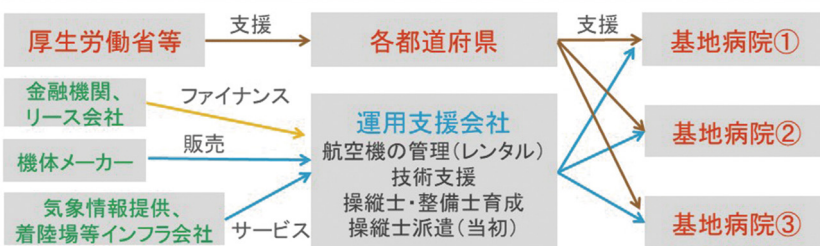
コンソーシアムの推進体制

代表：慶應義塾大学大学院 中野 冠
 ・推進委員（50音順（機関名））
 宇宙航空研究開発機構 田辺 安忠
 東京都立大学 武市 昇
 全日本航空事業連合会 辻 康二
 日本医科大学 松本 尚
 ・オブザーバー（50音順）
 経済産業省 製造産業局
 国土交通省 航空局

コンソーシアムの事業内容

1. 期待できる医療効果、および機体仕様を検討【医療効果検討WG】
2. 安易で安全な操縦性のためのヒューマン・インターフェイスを検討【ヒューマン・インターフェイスWG】
3. 離着陸環境、空域管理等、安全確保のための条件と必要となる制度のあり方を検討【飛行環境・インフラ整備WG】
4. 事業の体制や操縦・整備のあり方を検討【運用体制WG】

ビジネスモデル構造：「ドクターヘリ」の補完 = 医師派遣機能の拡大



NEXTAA

(Nimble Emergency x Treatment Air Ambulance)

は既存のドクターヘリを補完する、「空飛ぶクルマ」による医師搬送システムです。

NEXTAAコンソーシアム

- ・医療効果検討WG
- ・ヒューマン・インターフェイスWG
- ・飛行環境・インフラ整備WG
- ・運用体制WG



(画像提供：SkyDrive)

